

2026年2月26日

GMOインターネット株式会社

## GMOインターネットの「ConoHa VPS byGMO」 新しいスタートアップスクリプト「GitLab Runner」 「GitHub Actions セルフホステッドランナー」を提供開始 ～CI/CD 実行基盤を VPS 上に簡単構築。柔軟な環境構築と運用効率化を支援～

GMOインターネットグループのGMOインターネット株式会社(代表取締役 社長執行役員:伊藤 正 以下、GMOインターネット)が提供する「ConoHa VPS byGMO」(URL : <https://vps.conoha.jp/>)は、2026年2月26日(木)より、CI/CD<sup>(※1)</sup>環境を自動構築できる新しいスタートアップスクリプトのテンプレートの提供を開始しました。対象のテンプレートは「GitLab Runner」「GitHub Actions セルフホステッドランナー」です。

(※1) CI/CD (Continuous Integration/Continuous Delivery) とは、ソフトウェア開発において、コードの変更を自動的にテスト・ビルド・デプロイする一連の仕組みを指します。開発者が手作業で行っていた工程を自動化することで、品質の向上とリリースの迅速化を実現します。



スタートアップスクリプトとは、サーバー起動時にアプリケーションを“使える状態”にするまでの初期処理を自動実行する設定を指します。通常は、開発者がアプリケーションのインストールや環境構築を行う必要がありますが、「ConoHa VPS byGMO」のスタートアップスクリプト機能では、複雑な設定を行うことなく簡単にサーバー利用を開始できます。開発者の時間と労力を節約し、作業効率を大幅に向上させます。

### 【新しいスタートアップスクリプトの提供について】

「ConoHa VPS byGMO」は、開発者が安心・手軽に利用できる環境を提供するため、以下のスタートアップスクリプトのテンプレートの提供を開始しました。今後も、スタートアップスクリプトのラインアップを拡充してまいります。

## ■ GitLab Runner (ギットラブ・ランナー)

### ～「GitLab」について～

開発プロジェクト管理等の基盤を、自社のクラウド環境等に構築・運用できるプラットフォーム「GitLab」は、セキュリティやコンプライアンス上の理由から、外部サービスへのコード預託<sup>(※2)</sup>が難しい大企業・官公庁・金融機関などに広く採用されています。

(※2) コード預託とは、ソフトウェアの提供元（ベンダー）がソースコードを第三者機関に預けておく仕組みです。サポートが終了した・事業撤退したといった場合、利用企業がシステムを維持できなくなるリスクを防ぐため、あらかじめソースコードを信頼できる第三者機関に預託します。

### ～「GitLab Runner」について～

「GitLab Runner」は、「GitLab」の CI/CD 機能で定義された処理を実行するためのプログラムです。ユーザーが用意したサーバー環境にインストールして利用する仕組みで、ビルドやテスト、デプロイなどの処理を実行します。自社管理環境内で CI/CD を完結させたい場合に活用されています。

### ～「ConoHa VPS byGMO」のスタートアップスクリプト対応について～

GMO インターネットの「ConoHa VPS byGMO」は、開発プロセス全体を自社管理環境内で完結させたいというニーズの高まりを背景に、「GitLab Runner」を自動構築できるスタートアップスクリプトに対応しました。

これにより、GitLab の CI/CD 処理を ConoHa VPS 上で実行でき、ソースコードや機密情報を外部サービスへ預けることなく、ビルドやテスト、デプロイの自動化を実現し、チーム開発のスピードを向上させます。

## ■ GitHub Actions セルフホステッドランナー (ギットハブ・アクションズ セルフホステッドランナー)

### ～「GitHub Actions」について～

世界 1 億以上の開発者が利用するソースコード管理プラットフォーム「GitHub」が提供する「GitHub Actions」は、コード変更をトリガーに品質チェックやデプロイを自動実行する機能で、通常は GitHub 社のサーバー上で処理が実行されます。

### ～「GitHub Actions セルフホステッドランナー」について～

「GitHub Actions セルフホステッドランナー」は「GitHub Actions」の処理を、GitHub 社のサーバーではなく、ユーザーのサーバーで動かす仕組みです。実行時間の増加に伴い利用料金が増える場合があることから、コスト最適化を目的として活用されています。

### ～「ConoHa VPS byGMO」のスタートアップスクリプト対応について～

GMO インターネットの「ConoHa VPS byGMO」は、開発規模の拡大に伴う CI/CD コストの増加や機密情報管理へのニーズの高まりを背景に、「GitHub Actions セルフホステッドランナー」を自動構築できるスタートアップスクリプトに対応しました。

これにより、実行時間の増加に伴う追加料金を抑制できるほか、ソースコードや機密情報を外部に送信せずに処理を実行可能となります。

## 【ConoHa VPS byGMO のスタートアップスクリプトについて】

「ConoHa VPS byGMO」のスタートアップスクリプト機能は、サーバー追加時にアプリケーションのインストールやサーバー内の各設定を自動的に実行する機能で、ユーザーは複雑な設定をすることなく、作業量削減と効率化を実現できます。

詳細は、以下のページもご参照ください。

<https://vps.conoha.jp/function/startupscript/>

なお、本取り組みは、先に発表した以下のスタートアップスクリプトの公開に続くものです。今後も順次拡大してまいります。

2025/10/16	「Dify」「n8n」「Claude Code」「Gemini CLI」「Codex CLI」	<a href="https://internet.gmo/news/article/91/">https://internet.gmo/news/article/91/</a>
2025/10/23	「Redmine」「Jitsi Meet」	<a href="https://internet.gmo/news/article/96/">https://internet.gmo/news/article/96/</a>
2025/10/24	「Supabase」, 「Pterodactyl」「Ghost CMS」	<a href="https://internet.gmo/news/article/97/">https://internet.gmo/news/article/97/</a>
2025/11/06	「Strapi」「Rocket.Chat」「Zulip」	<a href="https://internet.gmo/news/article/101/">https://internet.gmo/news/article/101/</a>
2025/11/20	「Bluesky」「Mastodon」「Misskey」	<a href="https://internet.gmo/news/article/114/">https://internet.gmo/news/article/114/</a>
2025/12/04	「Linkwarden」「ArchiveBox」	<a href="https://internet.gmo/news/article/116/">https://internet.gmo/news/article/116/</a>
2025/12/23	「Coolify」「BackupPC」	<a href="https://internet.gmo/news/article/126/">https://internet.gmo/news/article/126/</a>
2026/01/30	「Hytale」	<a href="https://internet.gmo/news/article/141/">https://internet.gmo/news/article/141/</a>
2026/02/05	「OpenClaw」	<a href="https://internet.gmo/news/article/142/">https://internet.gmo/news/article/142/</a>

## 【「ConoHa VPS byGMO」について】

(URL : <https://vps.conoha.jp/>)

「ConoHa VPS」は、累計 85 万アカウントを超える<sup>(※3)</sup>「ConoHa byGMO」が提供する、GMO インターネットの VPS サービスです。

### ■ 「ConoHa VPS byGMO」の特長

#### ① 高性能なサーバー環境

国内データセンターに最新 CPU と超高速な NVMe SSD<sup>(※4)</sup>を採用。

#### ② 信頼性の高い設計

- ・分散型ストレージ構成<sup>(※5)</sup>を採用。
- ・自動フェイルオーバー機能(HA 機能)<sup>(※6)</sup>を標準で搭載し、可用性の高い環境を実現。
- ・DDoS 対策を強化<sup>(※7)</sup>

#### ③ コストパフォーマンスに優れた料金体系

- ・初期費用無料。
- ・データ転送量による追加課金なし。
- ・1 時間単位で利用可能な「時間課金タイプ」と、時間課金よりもお得な 1 か月以上の長期ご利用の「まとめトク」の 2 つの料金形態。
- ・「まとめトク」をご利用の方は、SSL 国内シェア No.1 の GMO グローバルサイン社が発行する SSL サーバー証明書「アルファ SSL」を無料提供<sup>(※8)</sup>。

#### ④ サーバー運用の完全委託も可能

株式会社ビヨンドと連携しサーバーの移設や構築、保守など、サーバー運用をすべて委託可能な「ConoHa VPS byGMO マネージドパック」を提供<sup>(※9)</sup>。

(※3) 2026年2月26日現在。

(※4) NVMe SSD は、データの読み書き速度が非常に速いストレージデバイスです。SSD に最適化された通信プロトコル「NVMe」を採用しているため、従来の SATA SSD に比べ、低遅延・高スループットなアクセスが可能です。

(※5) 複数のノードにデータを分散して保存することで、万が一ハードウェア障害が発生してもデータの損失を防ぐものです。

(※6) 万が一、仮想サーバーを収容しているホストサーバーが物理障害を起こした場合でも、別のホストサーバーへ自動的に移行し、同様の環境を構築いたします。これにより、障害発生時の影響を最小限に抑え、安定したサーバー運用を実現するものです。

(※7) (<https://vps.conoha.jp/news/?&ap=2015053759>)参照。

(※8) (<https://vps.conoha.jp/function/ssl/alpha-ssl/>)参照。

(※9) (<https://vps.conoha.jp/for-corporations/beyond/>)参照。

## 【「ConoHa byGMO」について】 (URL : <https://www.conoha.jp/>)

「ConoHa byGMO」は、国内ホスティングシェア No.1<sup>(※10)</sup> を誇る GMO インターネットグループのホスティングサービスで、ブログや HP 作成に最適な国内最速<sup>(※11)</sup> レンタルサーバー『ConoHa WING』をはじめ、よりサーバーを自由にカスタマイズ・構築することが可能な『ConoHa VPS』、Windows OS をご利用される方向けの『ConoHa for Windows Server』、ゲームテンプレートが無料で使えるゲームユーザー向けの『ConoHa for GAME』、ブラウザだけで本格的な AI 画像生成を楽しめる『ConoHa AI Canvas』など、お客様のご利用目的に応じて最適なサービスをお選びいただけます。初期費用無料で"簡単"、"使いやすく"を徹底的に追及したサービスとなっており、サーバーを初めてご利用いただく方から個人事業主、法人まで幅広くご利用いただいております。



(※10) 業界のシェアは ipinfo.io をもとに算出しております。ipinfo.io は、IDB LLC 社が運営する IP アドレスに紐づいた地理情報などを確認できるウェブサイトです。

(※11) 2025年11月時点、自社調べ。日本国内シェア90%以上を占めたトップ10サービスにおいて、各サービス最下位プランのサーバー処理速度を、負荷テストツール「Apache Bench」「h2load」で5回計測した平均値を比較。国内シェアは、Webhosting.info および DomainTools をもとに算出。

以上

### 【サービスに関するお問い合わせ先】

- GMO インターネット株式会社  
ConoHa 事業部 松井  
E-mail : [info@conoha.jp](mailto:info@conoha.jp)

### 【GMO インターネット株式会社】(URL : <https://internet.gmo/>)

会 社 名	GMO インターネット株式会社 (東証プライム市場 証券コード : 4784)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー

代 表 者	代表取締役 社長執行役員 伊藤 正
事 業 内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ インターネットインフラ事業</li> <li>ドメイン登録・販売（レジストラ）事業</li> <li>クラウド・レンタルサーバー（ホスティング）事業</li> <li>インターネット接続（プロバイダー）事業</li> <li>■ インターネット広告・メディア事業</li> </ul>
資 本 金	5 億円

Copyright (C) 2026 GMO Internet, Inc. All Rights Reserved.